

令和3年10月14日

令和3年度 要 望 書

福島県高等学校PTA連合会

1 教育環境の整備充実について

- (1) 県立高等学校改革が進む中、今後の学校再編・統合、募集定員や学科改編等について、より丁寧な説明をお願いするとともに、それぞれ地域の理解を得ながら、特色と魅力ある学校づくりをお願いしたい。
- (2) ICT教育環境の整備に当たっては、ハード面のみならず授業におけるICTの効果的活用等のソフト面の充実と、生徒が使用するタブレット端末等の購入に係る経済的支援をお願いしたい。
- (3) 新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、生徒、教職員へのワクチン接種の促進、学校における感染予防対策や感染者が出た場合の迅速かつ的確な対応、クラスター発生や二次被害の防止等、学校生活における安心安全の確保をお願いしたい。
- (4) 県立高等学校の中には、浸水想定区域や土砂災害警戒区域内に位置する学校もあることから、防災・避難計画等万全の対策をお願いしたい。

2 生徒の進路実現のための支援について

- (1) 新規高校卒業予定者の雇用確保、特に女子生徒の雇用確保については、状況に応じて関係各所への要請をお願いするとともに、ミスマッチによる早期離職を防ぐためのきめ細かな指導をお願いしたい。
- (2) 大学入試共通テストにおいて「情報」の新設が予定されることに伴い、試験内容に対応したプログラミング等の指導ができる教員の確保と研修、技術的サポートをするSEの配置等について早急な対応をお願いしたい。

3 青少年の健全育成について

- (1) ネットトラブル、薬物の乱用、性非行等から子どもたちを守る対策の強化とともに、生徒たちのメンタル面のサポートのため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの相談機会の一層の確保・充実をお願いしたい。
- (2) 教職員の多忙化解消の取組が進む一方で、生徒の学習活動の充実を図るための学習支援員やスクールサポートスタッフの増員、部活動の一層の充実を図るとともに合同チーム等複数校での活動も支援できるよう、部活動指導員の増員及び運用の拡充をお願いしたい。

4 学校の教育活動に関する予算等について

- (1) 生徒数の減少、学校規模の縮小に伴い、多くの面で学校の教育活動を支えてきた各単位PTAも財務面で厳しい状況に直面している。学校の教育活動の充実とPTA活動の維持及び活性化のため、学校運営に係る県費等の予算拡充をお願いしたい。
- (2) コロナ禍の長期化が生活全般に大きな影響を与えており、家計の急変を考慮した各種支援金・給付金・奨学金等の拡充や支給要件の見直し等により、経済的理由で生徒の就学・進学機会が奪われることのないよう、配慮をお願いしたい。